

試験日	令和3年1月18日
-----	-----------

受験番号	
------	--

一般貨物自動車運送事業の経営許可等の申請に係る法令試験問題

申請者(法人)名 _____

受験者の氏名 _____

(注意事項)

1. 事業者とあるのは、一般貨物自動車運送事業者（特別積合せ貨物運送に係るものを除く）を指します。
2. 設問の文中には、一部省略しているものもあります。

I. 次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を（ ）内に記入しなさい。

問1【貨物自動車運送事業法】（定義）

この法律において「貨物自動車利用運送」とは、一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業を営業者が他の一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業を営業者の行う運送（自動車を使用して行う貨物の運送に係るものに限る。）を利用してする貨物の運送をいう。

()

問2【貨物自動車運送事業法】（許可の基準）

その事業を自ら適確に、かつ、継続して遂行するに足る経済的基礎及びその他の能力を有するものであること。

()

問3【貨物自動車運送事業法】(運送約款)

国土交通大臣が標準運送約款を定めて公示した場合（これを変更して公示した場合を含む。）において、事業者が、標準運送約款と同一の運送約款を定め、又は現に定めている運送約款を標準運送約款と同一のものに変更したときは、国土交通大臣に届け出なければならない。

()

問4【貨物自動車運送事業法】(運行管理者)

事業者は、事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務を行わせるため、国土交通省令で定めるところにより、国土交通大臣が認定する講習を修了した者のうちから、運行管理者を選任しなければならない。また、当該規定により運行管理者を選任したときは、遅滞なく、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。これを解任したときも、同様とする。

()

問5【貨物自動車運送事業法】(輸送の安全の確保を阻害する行為の禁止)

事業者は、貨物自動車利用運送を行う場合にあつては、その利用する運送を行う事業者又は特定貨物自動車運送事業者が輸送の安全に係る規定等を遵守することにより輸送の安全を確保することを阻害する行為をしてはならない。

()

問6【貨物自動車運送事業法】(名義の利用等の禁止)

一般貨物自動車運送事業者は、国土交通大臣がやむを得ないと認めた場合に限り、その名義を他人に一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業のため利用させることができる。

()

問7【貨物自動車運送事業法】(事業の休止及び廃止)

事業者は、その事業を休止し、又は廃止したときは、その日から30日以内に、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

()

問 8 【貨物自動車運送事業法施行規則】

(事業計画の変更の認可の申請、事業計画の変更の届出)

事業者は、事業計画の変更をしようとするときは、貨物自動車運送事業法施行規則で定める届出事項を除き、認可が必要となるが、自動車車庫の位置及び収容能力の変更は認可事項である。

()

問 9 【貨物自動車運送事業法施行規則】(届出)

事業者の氏名、名称又は住所に変更があった場合、許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長へ届け出なければならない。

()

問 1 0 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(過労運転の防止)

事業者は、乗務員の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により、安全な運転をし、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員は1時間以上の休憩を取らせた上で乗務させなければならない。

()

問 1 1 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(点呼等)

事業者は、点呼を行い、報告を求め、確認を行い、及び指示をしたときは、運転者ごとに点呼を行った旨、報告、確認及び指示の内容等を記録し、かつ、その記録を3年間保存しなければならない。

()

問 1 2 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(事故の記録)

事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、貨物自動車運送事業輸送安全規則に掲げる事項を記録し、その記録を当該事業用自動車の運行を管理する本社において3年間保存しなければならない。

()

問 1 3 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（適正な取引の確保）

事業者は、運送条件が明確でない運送の引受け、運送の直前若しくは開始以降の運送条件の変更又は運送契約によらない附帯業務の実施に起因する運転者の過労運転又は過積載による運送その他の輸送の安全を阻害する行為を防止するため、荷主と密接に連絡し、及び協力して、適正な取引の確保に努めなければならない。

()

問 1 4 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理者の業務）

運行管理者が行わなければならない業務として、「日常点検の実施結果に基づき、自動車の運行の可否を決定すること。」がある。

()

問 1 5 【貨物自動車運送事業報告規則】（運賃及び料金の届出）

事業者は、運賃及び料金を定め又は変更するときは、あらかじめ運賃料金設定（変更）届出書を、所轄地方運輸局長に届けなければならない。

()

問 1 6 【自動車事故報告規則】（速報）

事業者が、その使用する自動車について、事故があったときは、24時間以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければなりません。「自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は鉄道車両、自動車その他物件と衝突し、若しくは接触したもの」は、報告該当事故である。

()

問 1 7 【道路運送車両法】（整備管理者選任届）

大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から15日以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。

()

問18【道路交通法】（過積載車両に係る措置命令）

警察官は、過積載をしている車両の運転者に対し、当該車両に係る積載が過積載とならないようにするため必要な応急の措置をとることを命ずることができる。

()

問19【労働基準法】（労働条件の決定）

労働条件は、労働者が使用者（※）より優位の立場において決定すべきものである。

（※使用者とは、労働基準法第10条で規定されている者をいう。）

()

問20【労働基準法】（労働時間）

使用者は、労働者に、休憩時間を除き一週間について48時間を超えて、労働させてはならない。

()

問21【労働安全衛生法】（健康教育等）

事業者は、労働者に対する健康教育及び健康相談その他労働者の健康の保持増進を図るため必要な措置を継続的かつ計画的に講ずるよう努めなければならない。

()

Ⅱ. 次の問題について、該当するものを選び（ ）内に記入しなさい。

問1 【貨物自動車運送事業法】（許可の基準）

国土交通大臣は、一般貨物自動車運送事業の許可の基準を定めているが、許可基準として誤っているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）にその記号を記入しなさい。

- ア. 自動車車庫の規模に関し、その事業を継続して遂行するため適切な計画を有するものであること。
- イ. その事業の計画が過労運転の防止、事業用自動車の安全性その他輸送の安全を確保するため適切なものであること。
- ウ. その事業を自ら適確に、かつ、継続して遂行するに足る経済的基礎及び社員を有するものであること。
- エ. 事業用自動車の数に関し、その事業を継続して遂行するために適切な計画を有するものであること。

()

問2 【貨物自動車運送事業法】（運賃及び料金等の掲示）

事業者が、主たる事務所その他の営業所に掲示しなければならないものとして法で定められているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 貨物自動車運送事業許可書
- イ. 営業区域
- ウ. 運送約款
- エ. 自動車車庫の位置

()

問3【貨物自動車運送事業法施行規則】（事業計画）

次のうち、事業計画として記載しなければならない事項ではないものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 貨物自動車利用運送を行うかどうかの別
 - イ. 自動車車庫の位置及び収容能力
 - ウ. 各営業所に配置する事業用自動車の種別及び事業用自動車の種別ごとの数
 - エ. 運転者の氏名
- ()

問4【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（過労運転の防止）

事業者が事業用自動車の運転者として選任してはならない者はどれか。次の中から1つ選び（ ）内に記号で記入しなさい。

- ア. 道路交通法違反により警察から検挙されたことのある者
 - イ. 試みの使用期間中の者（14日を超えて引き続き使用されるに至った者を除く。）
 - ウ. 事務職として採用した正規職員
- ()

問5【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（事故の記録）

事業用自動車に係る事故が発生した場合に作成する事故の記録について、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定める記録すべき事項で正しいものはどれか。次の中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事故発生当時の天候
 - イ. 主な積載物
 - ウ. 再発防止対策
 - エ. 荷主名
- ()

問6【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運転者台帳）

事業者は、運転者ごとに一定の様式の運転者台帳を作成し、これを当該運転者の属する営業所に備えて置かなければならないことになっています。台帳に記載しなければならないものはどれか。次の中から正しいものを2つ選び（ ）内にその番号を記入しなさい。

- ① 運転者の性別
- ② 雇入れの年月日及び運転者に選任された年月日
- ③ 運転者の年齢
- ④ 第10条第2項の規定に基づく指導の実施及び適性診断の受診状況
- ⑤ 道路運送法に基づく、運行管理者資格に関する事項

（ ）（ ）

問7【道路運送車両法】（日常点検整備）（整備管理者）（自動車の構造）

（自動車検査証の記載事項の変更及び構造等変更検査）

道路運送車両法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 自動車運送事業の用に供する自動車の使用者又はこれらの自動車を運行する者は、1日1回その適切な時期において、国土交通省令で定める技術上の基準により、日常的に点検すべき事項について、目視等により自動車を点検しなければならない。
- イ. 大型自動車使用者等は、整備管理者に対し、その職務の執行に必要な権限を与えなければならない。
- ウ. 自動車は、長さ、幅、高さ、車両総重量（車両重量、最大積載量及び55キログラムに乗車定員を乗じて得た重量の総和をいう。）等について、道路運送車両の保安上の技術基準に適合するものでなければ運行の用に供してはならない。
- エ. 自動車の使用者は、自動車検査証の記載事項について変更があつたときは、その事由があつた日から15日以内に、当該事項の変更について、国土交通大臣が行う自動車検査証の記入を受けなければならない。ただし、その効力を失っている自動車検査証については、これに記入を受けべき時期は、当該自動車を使用しようとする時とすることができる。

（ ）

問8【道路交通法】(交通事故の場合の措置)

交通事故があったときは、当該交通事故に係る車両等の運転者その他の乗務員が直ちに運転を停止して講じなければならない必要な措置として規定されている事項として正しいものはどれか。次のア～ウ中から1つ選び()にその記号を記入しなさい。

- ア. 運行管理者へ報告し、指示を仰ぐこと
- イ. 積載物の損傷の程度を調べ、荷主へ報告すること
- ウ. 負傷者を救護し、道路における危険を防止すること

()

試験日	令和3年1月18日
-----	-----------

受験番号	
------	--

一般貨物自動車運送事業の経営許可等の申請に係る法令試験問題

申請者(法人)名 _____

受験者の氏名 _____

(注意事項)

1. 事業者とあるのは、一般貨物自動車運送事業者（特別積合せ貨物運送に係るものを除く）を指します。
2. 設問の文中には、一部省略しているものもあります。

I. 次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を（ ）内に記入しなさい。

問1【貨物自動車運送事業法】（定義）

この法律において「貨物自動車利用運送」とは、一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業を営業者が他の一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業を営業者の行う運送（自動車を使用して行う貨物の運送に係るものに限る。）を利用してする貨物の運送をいう。

(○)

問2【貨物自動車運送事業法】（許可の基準）

その事業を自ら適確に、かつ、継続して遂行するに足る経済的基礎及びその他の能力を有するものであること。

(○)

問3【貨物自動車運送事業法】(運送約款)

国土交通大臣が標準運送約款を定めて公示した場合（これを変更して公示した場合を含む。）において、事業者が、標準運送約款と同一の運送約款を定め、又は現に定めている運送約款を標準運送約款と同一のものに変更したときは、国土交通大臣に届け出なければならない。

(×)

問4【貨物自動車運送事業法】(運行管理者)

事業者は、事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務を行わせるため、国土交通省令で定めるところにより、国土交通大臣が認定する講習を修了した者のうちから、運行管理者を選任しなければならない。また、当該規定により運行管理者を選任したときは、遅滞なく、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。これを解任したときも、同様とする。

(×)

問5【貨物自動車運送事業法】(輸送の安全の確保を阻害する行為の禁止)

事業者は、貨物自動車利用運送を行う場合にあつては、その利用する運送を行う事業者又は特定貨物自動車運送事業者が輸送の安全に係る規定等を遵守することにより輸送の安全を確保することを阻害する行為をしてはならない。

(○)

問6【貨物自動車運送事業法】(名義の利用等の禁止)

一般貨物自動車運送事業者は、国土交通大臣がやむを得ないと認めた場合に限り、その名義を他人に一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業のため利用させることができる。

(×)

問7【貨物自動車運送事業法】(事業の休止及び廃止)

事業者は、その事業を休止し、又は廃止したときは、その日から30日以内に、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

(×)

問 8 【貨物自動車運送事業法施行規則】

(事業計画の変更の認可の申請、事業計画の変更の届出)

事業者は、事業計画の変更をしようとするときは、貨物自動車運送事業法施行規則で定める届出事項を除き、認可が必要となるが、自動車車庫の位置及び収容能力の変更は認可事項である。

(○)

問 9 【貨物自動車運送事業法施行規則】(届出)

事業者の氏名、名称又は住所に変更があった場合、許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長へ届け出なければならない。

(○)

問 1 0 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(過労運転の防止)

事業者は、乗務員の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により、安全な運転をし、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員は1時間以上の休憩を取らせた上で乗務させなければならない。

(×)

問 1 1 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(点呼等)

事業者は、点呼を行い、報告を求め、確認を行い、及び指示をしたときは、運転者ごとに点呼を行った旨、報告、確認及び指示の内容等を記録し、かつ、その記録を3年間保存しなければならない。

(×)

問 1 2 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(事故の記録)

事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、貨物自動車運送事業輸送安全規則に掲げる事項を記録し、その記録を当該事業用自動車の運行を管理する本社において3年間保存しなければならない。

(×)

問 1 3 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（適正な取引の確保）

事業者は、運送条件が明確でない運送の引受け、運送の直前若しくは開始以降の運送条件の変更又は運送契約によらない附帯業務の実施に起因する運転者の過労運転又は過積載による運送その他の輸送の安全を阻害する行為を防止するため、荷主と密接に連絡し、及び協力して、適正な取引の確保に努めなければならない。

（ ○ ）

問 1 4 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理者の業務）

運行管理者が行わなければならない業務として、「日常点検の実施結果に基づき、自動車の運行の可否を決定すること。」がある。

（ × ）

問 1 5 【貨物自動車運送事業報告規則】（運賃及び料金の届出）

事業者は、運賃及び料金を定め又は変更するときは、あらかじめ運賃料金設定（変更）届出書を、所轄地方運輸局長に届けなければならない。

（ × ）

問 1 6 【自動車事故報告規則】（速報）

事業者が、その使用する自動車について、事故があったときは、24時間以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければなりません。「自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は鉄道車両、自動車その他物件と衝突し、若しくは接触したもの」は、報告該当事故である。

（ ○ ）

問 1 7 【道路運送車両法】（整備管理者選任届）

大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から15日以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。

（ ○ ）

問18【道路交通法】(過積載車両に係る措置命令)

警察官は、過積載をしている車両の運転者に対し、当該車両に係る積載が過積載とならないようにするため必要な応急の措置をとることを命ずることができる。

(○)

問19【労働基準法】(労働条件の決定)

労働条件は、労働者が使用者(※)より優位の立場において決定すべきものである。

(※使用者とは、労働基準法第10条で規定されている者をいう。)

(×)

問20【労働基準法】(労働時間)

使用者は、労働者に、休憩時間を除き一週間について48時間を超えて、労働させてはならない。

(×)

問21【労働安全衛生法】(健康教育等)

事業者は、労働者に対する健康教育及び健康相談その他労働者の健康の保持増進を図るため必要な措置を継続的かつ計画的に講ずるよう努めなければならない。

(○)

Ⅱ. 次の問題について、該当するものを選び（ ）内に記入しなさい。

問1 【貨物自動車運送事業法】（許可の基準）

国土交通大臣は、一般貨物自動車運送事業の許可の基準を定めているが、許可基準として誤っているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）にその記号を記入しなさい。

- ア. 自動車車庫の規模に関し、その事業を継続して遂行するため適切な計画を有するものであること。
- イ. その事業の計画が過労運転の防止、事業用自動車の安全性その他輸送の安全を確保するため適切なものであること。
- ウ. その事業を自ら適確に、かつ、継続して遂行するに足る経済的基礎及び社員を有するものであること。
- エ. 事業用自動車の数に関し、その事業を継続して遂行するために適切な計画を有するものであること。

（ ウ ）

問2 【貨物自動車運送事業法】（運賃及び料金等の掲示）

事業者が、主たる事務所その他の営業所に掲示しなければならないものとして法で定められているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 貨物自動車運送事業許可書
- イ. 営業区域
- ウ. 運送約款
- エ. 自動車車庫の位置

（ ウ ）

問3【貨物自動車運送事業法施行規則】（事業計画）

次のうち、事業計画として記載しなければならない事項ではないものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 貨物自動車利用運送を行うかどうかの別
- イ. 自動車車庫の位置及び収容能力
- ウ. 各営業所に配置する事業用自動車の種別及び事業用自動車の種別ごとの数
- エ. 運転者の氏名

(エ)

問4【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（過労運転の防止）

事業者が事業用自動車の運転者として選任してはならない者はどれか。次の中から1つ選び（ ）内に記号で記入しなさい。

- ア. 道路交通法違反により警察から検挙されたことのある者
- イ. 試みの使用期間中の者（14日を超えて引き続き使用されるに至った者を除く。）
- ウ. 事務職として採用した正規職員

(イ)

問5【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（事故の記録）

事業用自動車に係る事故が発生した場合に作成する事故の記録について、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定める記録すべき事項で正しいものはどれか。次の中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事故発生当時の天候
- イ. 主な積載物
- ウ. 再発防止対策
- エ. 荷主名

(ウ)

問6【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運転者台帳）

事業者は、運転者ごとに一定の様式の運転者台帳を作成し、これを当該運転者の属する営業所に備えて置かなければならないことになっています。台帳に記載しなければならないものはどれか。次の中から正しいものを2つ選び()内にその番号を記入しなさい。

- ① 運転者の性別
- ② 雇入れの年月日及び運転者に選任された年月日
- ③ 運転者の年齢
- ④ 第10条第2項の規定に基づく指導の実施及び適性診断の受診状況
- ⑤ 道路運送法に基づく、運行管理者資格に関する事項

(②) (④)

問7【道路運送車両法】（日常点検整備）（整備管理者）（自動車の構造）
（自動車検査証の記載事項の変更及び構造等変更検査）

道路運送車両法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 自動車運送事業の用に供する自動車の使用者又はこれらの自動車を運行する者は、1日1回その適切な時期において、国土交通省令で定める技術上の基準により、日常的に点検すべき事項について、目視等により自動車を点検しなければならない。
- イ. 大型自動車使用者等は、整備管理者に対し、その職務の執行に必要な権限を与えなければならない。
- ウ. 自動車は、長さ、幅、高さ、車両総重量（車両重量、最大積載量及び55キログラムに乗車定員を乗じて得た重量の総和をいう。）等について、道路運送車両の保安上の技術基準に適合するものでなければ運行の用に供してはならない。
- エ. 自動車の使用者は、自動車検査証の記載事項について変更があつたときは、その事由があつた日から15日以内に、当該事項の変更について、国土交通大臣が行う自動車検査証の記入を受けなければならない。ただし、その効力を失っている自動車検査証については、これに記入を受けべき時期は、当該自動車を使用しようとする時とすることができる。

（ ア ）

問8【道路交通法】(交通事故の場合の措置)

交通事故があったときは、当該交通事故に係る車両等の運転者その他の乗務員が直ちに運転を停止して講じなければならない必要な措置として規定されている事項として正しいものはどれか。次のア～ウ中から1つ選び()にその記号を記入しなさい。

- ア. 運行管理者へ報告し、指示を仰ぐこと
- イ. 積載物の損傷の程度を調べ、荷主へ報告すること
- ウ. 負傷者を救護し、道路における危険を防止すること

(ウ)

北陸信越運輸局

(注)受験者数には「欠席者」を含む。

試験日	初回						再試験						合計																	
	受験者数	内訳		合格者数	不合格者数	合格率	受験者数	内訳		合格者数	不合格者数	合格率	受験者数	内訳		合格者数	不合格者数	合格率												
		新規	譲渡等					新規	譲渡等					新規	譲渡等				新規	譲渡等										
R3.1.18	6	6	0	5	5	0	1	1	0	83.3%	1	1	0	0	0	0	1	1	0	—	7	7	0	5	5	0	2	2	0	71.4%